

地域包括ケアシステムの進捗状況

令和4年12月
北海道保健福祉部
高齢者保健福祉課

1 趣 旨

前回の本協議会（R4.8.31）において、「地域包括ケアシステムの進捗、各圏域の課題を把握しにくい」という意見を受け、今後新たに地域包括ケアシステムの現状を把握するための資料を作成

2 評価指標

各市町村が行う自立支援・重度化防止などの取組に対し、達成状況を定量的に把握するために国が用いる指標（※）を活用して評価

※「保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金」に用いられる評価指標（交付金の詳細は、下記「交付金の概要（参考）」を参照）

3 活用方法

「2 評価指標」により、各圏域（圏域内の市町村）の得点率をグラフ化し、暦年比較することで各圏域の地域包括ケアシステムの進捗状況などを把握するために活用（今年度は初年度であるため、全道平均との比較）

※ 交付金の概要（参考）

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金

令和4年度予算案（令和3年度予算額）：400億円(400億円)

400億円の内訳
・保険者機能強化推進交付金：200億円(一部推進枠)
・介護保険保険者努力支援交付金：200億円(社会保障の充実分)

趣 旨

- 平成29年地域包括ケア強化法において、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取組や都道府県による保険者支援の取組が全国で実施されるよう、PDCAサイクルによる取組を制度化
- この一環として、自治体への財政的インセンティブとして、市町村や都道府県の様々な取組の達成状況を評価できるよう客観的な指標を設定し、市町村や都道府県の高齢者の自立支援、重度化防止等に関する取組を推進するための保険者機能強化推進交付金を創設
- 令和2年度においては、公的保険制度における介護予防の位置付けを高めるため、保険者機能強化推進交付金に加え、介護保険保険者努力支援交付金(社会保障の充実分)を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより配分基準のメリハリ付けを強化

概 要

各市町村が行う自立支援・重度化防止の取組及び都道府県が行う市町村に対する取組の支援に対し、それぞれ評価指標の達成状況(評価指標の総合得点)に応じて、交付金を交付する。

- 【主な指標】
- ① PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化
 - ② ケアマネジメントの質の向上
 - ③ 多職種連携による地域ケア会議の活性化
 - ④ 介護予防の推進
 - ⑤ 介護給付適正化事業の推進
 - ⑥ 要介護状態の維持・改善の度合い

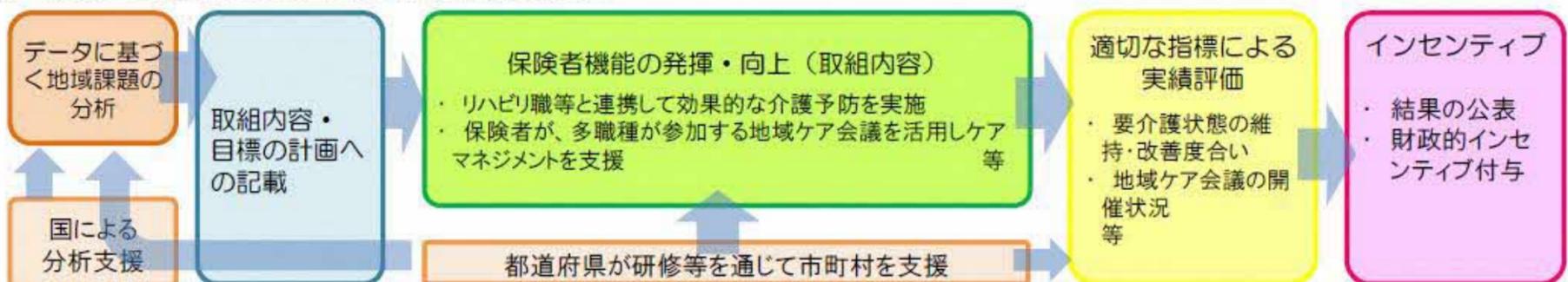
<市町村分>

- 1 配分 介護保険保険者努力支援交付金200億円のうち190億円程度
保険者機能強化推進交付金200億円のうち190億円程度
- 2 交付対象 市町村(特別区、広域連合及び一部事務組合を含む。)
- 3 活用方法 国、都道府県、市町村及び第2号保険料の法定負担割合に加えて、介護保険特別会計に充当
なお、交付金は、高齢者の市町村の自立支援・重度化防止等に向けた取組を支援し、一層推進することを趣旨としていることも踏まえ、各保険者は、交付金を活用し、地域支援事業、市町村特別給付、保健福祉事業を充実し、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要な取組を進めていくことが重要。

<都道府県分>

- 1 配分 介護保険保険者努力支援交付金200億円のうち10億円程度
保険者機能強化推進交付金200億円のうち10億円程度
- 2 交付対象 都道府県
- 3 活用方法 高齢者の自立支援・重度化防止等に向けて市町村を支援する各種事業(市町村に対する研修事業や、リハビリ専門職等の派遣事業等)の事業費に充当。

<参考>平成29年介護保険法改正による保険者機能の強化



評価指標の内容

①PDCAサイクルの活用（配点：150点）

- 1 当該地域の介護保険事業の特徴を把握しているか
- 2 給付実績の計画値と実績値との乖離状況とその要因を考察しているか
- 3 自立支援、重度化防止等に資する施策について、目標が未達成であった場合に具体的な改善策や目標の見直し等の取組を実施しているか
- 4 当該地域の介護保険事業の特徴を他の地域と比較して分析の上、介護給付の適正化の方策を策定し、実施しているか
- 5 管内の住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等の情報を市町村介護保険事業計画の策定等に活用しているか
- 6 要介護者等に対するリハビリテーション提供体制に関して分析を踏まえ施策の改善策や目標の見直し等の取組を実施しているか

②介護支援専門員・介護サービス事業所等（配点：100点）

- 1 保険者の方針に沿った地域密着型サービスの整備を図るため、必要性や取組内容について計画・実行・改善のプロセスを実行しているか
- 2 保険者として、ケアマネジメントに関する保険者の基本方針を、介護支援専門員に対して伝えているか
- 3 高齢者虐待防止にかかる体制整備を実施しているか
- 4 管内のすべての介護事業所に対し、事故報告に関する支援を行っているか
- 5 管内の介護事業所と定期的に災害に関する必要な訓練を行っているか

③地域包括支援センター・地域ケア会議（配点：165点）

- 1 自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関して、市町村の基本方針を定め、地域包括支援センターに周知しているか
- 2 地域包括支援センターの体制充実による適切な包括的支援事業を実施しているか
- 3 地域包括支援センターの体制充実による適切な包括的支援事業・介護予防ケアマネジメントの実施をしているか
- 4 個別事例の検討等を行う地域ケア会議における個別事例の検討件数割合はどの程度か（個別事例の検討件数／受給者数）
- 5 地域ケア会議において複数の個別事例から地域課題を明らかにし、これを解決するための政策を市町村へ提言しているか
- 6 地域包括支援センターが夜間・早朝又は平日以外の窓口（連絡先）を設置し、窓口を住民にパンフレットやホームページ等で周知しているか
- 7 地域包括支援センターでは、家族等の介護離職防止に向けた支援を実施しているか

④在宅医療・介護連携（配点：120点）

- 1 地域の医療・介護関係者等が参画する会議において、市町村が所持するデータ等に基づき在宅医療・介護連携に関する課題を検討し、対応策が具体化されているか
- 2 在宅医療と介護の連携について、医療・介護関係者への相談支援を行っているか
- 3 患者・利用者の状態の変化等に応じて、医療・介護関係者間で速やかな情報共有が実施できるよう、具体的な取組を行っているか
- 4 在宅医療・介護連携を推進するため、多職種を対象とした研修会を開催しているか
- 5 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築を推進するため、庁内や郡市区等医師会等関係団体、都道府県等と連携を図っているか

⑤認知症総合支援（配点：140点）

- 1 市町村介護保険事業計画又は市町村が定めるその他の計画等において、認知症施策の取組を定め、毎年度その進捗状況について評価しているか
- 2 認知症初期集中支援チームは、定期的に情報連携する体制を構築し、支援を必要とする者への対応を行っているか
- 3 郡市区等医師会等の医療関係団体と調整し、認知症状のある人に対して、専門医療機関との連携により、早期診断・早期対応に繋げるための体制を構築しているか
- 4 地域における認知症高齢者支援の取組や認知症の理解促進に向けた普及啓発活動を行っているか
- 5 認知症サポーターを活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援が行えているか

⑥介護予防／日常生活支援（配点：560点）

- 1 関係機関との意見交換や都道府県等による継続的な支援等を踏まえ、介護予防・生活支援サービス事業における多様なサービス及びその他の生活支援サービスを推進するための課題を明らかにした上でそれに対応する方針を策定するとともに、実現に向けた具体的な方策を設定・実施しているか
- 2 サービスC終了後に通いの場等へつなぐ取組を実施しているか
- 3 通いの場への65歳以上の方の参加者数はどの程度か（【通いの場への参加率＝通いの場の参加者実人数／高齢者人口】等）
- 4 通いの場への参加促進のためのアウトリーチを実施しているか
- 5 行政内の他部門や地域の多様な主体と連携し、介護予防の推進を図っているか
- 6 介護予防と保健事業を一体的に実施しているか
- 7 関係団体との連携による専門職の関与の仕組みが構築されているか
- 8 社会福祉法人・医療法人・NPO・民間サービス等と連携した介護予防の取組を実施しているか
- 9 介護予防におけるデータ活用により、介護予防の取組に係る課題の把握を行っているか
- 10 通いの場の参加者の健康状態等の把握・分析により、施策検討を行っているか
- 11 自立支援・重度化防止に取り組む介護サービス事業所に対する評価を実施しているか
- 12 高齢者の社会参加を促すため個人へのインセンティブを付与しているか

⑦生活支援体制の整備（配点：90点）

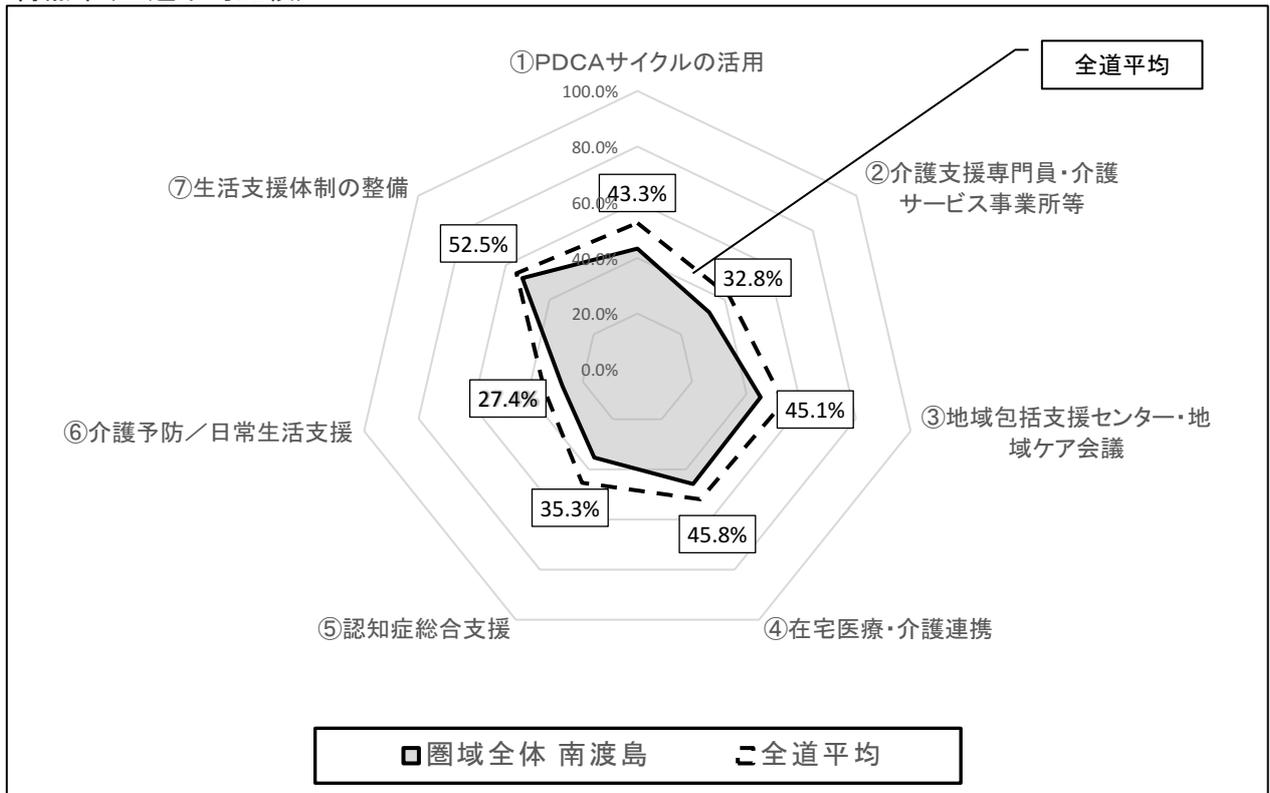
- 1 生活支援コーディネーターを専従で配置しているか
- 2 生活支援コーディネーターに対して市町村としての支援を行っているか
- 3 生活支援コーディネーターが地域ケア会議へ参加しているか
- 4 生活に困難を抱えた高齢者の住まいの確保・生活支援に関する支援を実施しているか
- 5 高齢者の移動に関する支援を実施しているか

南渡島 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
南渡島圏域	65.0	32.8	74.4	55.0	49.4	153.3	47.2
得点率	43.3%	32.8%	45.1%	45.8%	35.3%	27.4%	52.5%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的に低い状況。

個別の主な項目では、⑦で生活支援コーディネーターに対する市町としての支援が広く行われているなど、概ね全道平均に近い値となっているが、その他の項目では全道平均を下回っており、リハ提供体制に関する分析(①関連)、事故報告に関する支援(②関連)、ケアマネジメントに関する基本方針のセンターあて周知(③関連)、在宅医療・介護連携に関するデータを用いた課題検討(④関連)、認知症サポーターを活用した支援体制の構築(⑤関連)、自立支援・重度化防止に取り組む事業所への評価(⑥関連)などで実施市町が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい⑤について、認知症施策が推進されるよう、認知症サポーターを活用した取組を促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

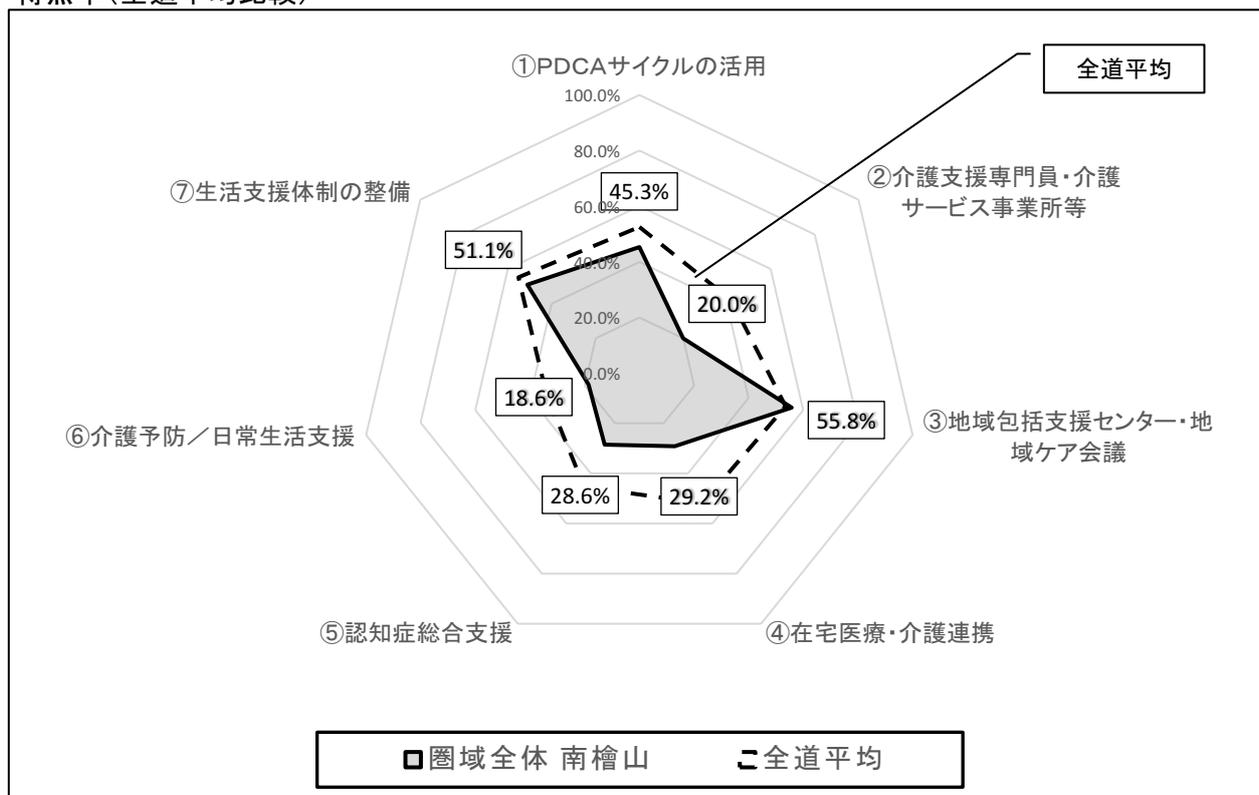
函館市、北斗市、松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町、森町

南檜山 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
南檜山圏域	68.0	20.0	92.0	35.0	40.0	104.0	46.0
得点率	45.3%	20.0%	55.8%	29.2%	28.6%	18.6%	51.1%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的に低い状況。

個別の主な項目では、③で管内全市町が地域包括支援センターの体制充実による支援や地域ケア会議における個別事例の検討に取り組むなどにより全道平均を上回っているが、その他の項目では全道平均を下回っており、保険者機能強化の取組では要介護者に対するリハビリ提供体制に関する分析を踏まえた取組(①関連)、介護事業者への事故報告に関する支援(②関連)、多職種を対象とした研修会の開催(④関連)、認知症サポーターを活用した地域支援隊体制の取組(⑤関連)、サービスC終了後の通いの場につなぐ取組(⑥関連)などで実施市町が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい④について、在宅医療・介護連携に関する取組が推進されるよう、多職種連携協議会の活性化を促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

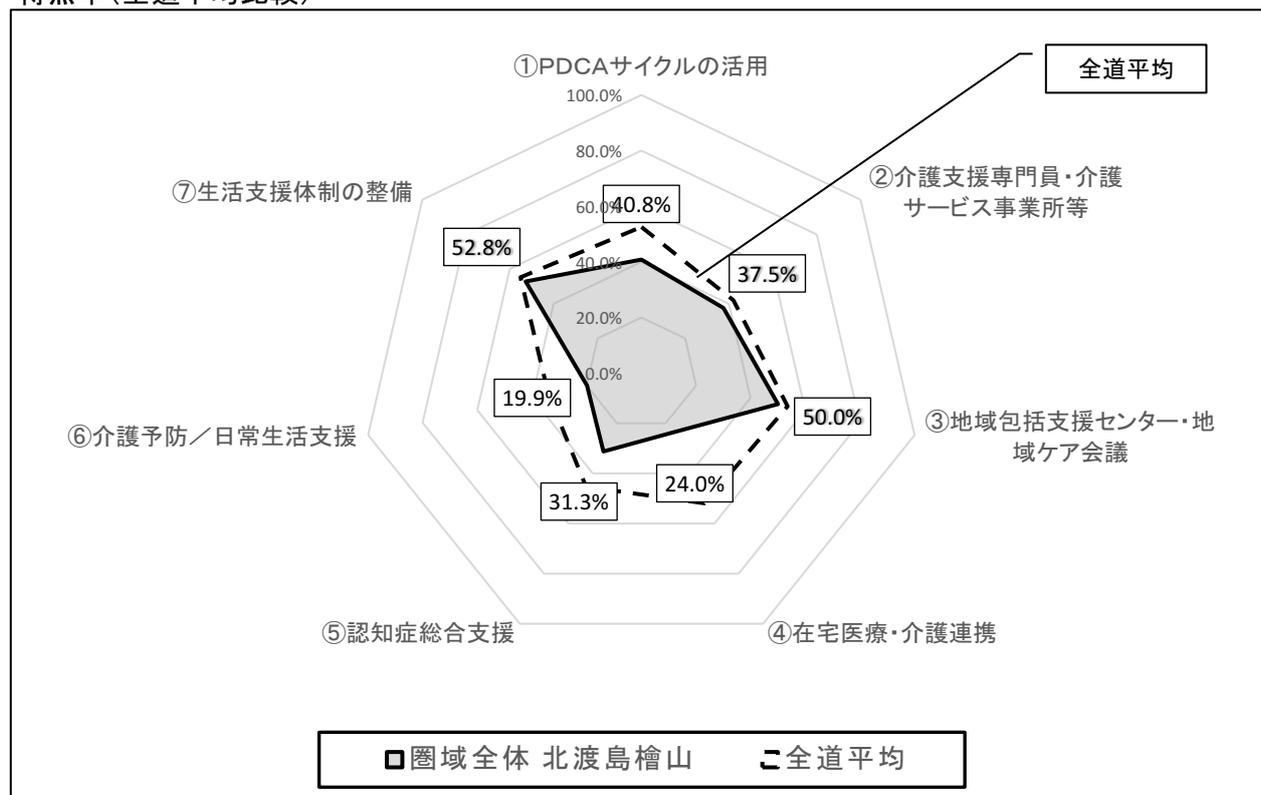
江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町

北渡島檜山 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
北渡島檜山圏域	61.3	37.5	82.5	28.8	43.8	111.3	47.5
得点率	40.8%	37.5%	50.0%	24.0%	31.3%	19.9%	52.8%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的に低い状況。

個別の主な項目では、⑦の高齢者に対する移動支援が広く行われているなど、概ね全道平均に近い値となっているが、その他の項目では全道平均を下回っており、介護給付適正化(①関連)、地密サービス整備に向けた計画等の実行(②関連)、ケアマネジメントに関する基本方針のセンターあて周知(③関連)、在宅医療・介護連携に関するデータを用いた課題検討(④関連)、認知症サポーターを活用した支援体制の構築(⑤関連)、自立支援・重度化防止に取り組む事業所への評価(⑥関連)などで実施市町が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい④について、在宅医療・介護連携に関する取組が推進されるよう、多職種連携協議会の活性化を促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

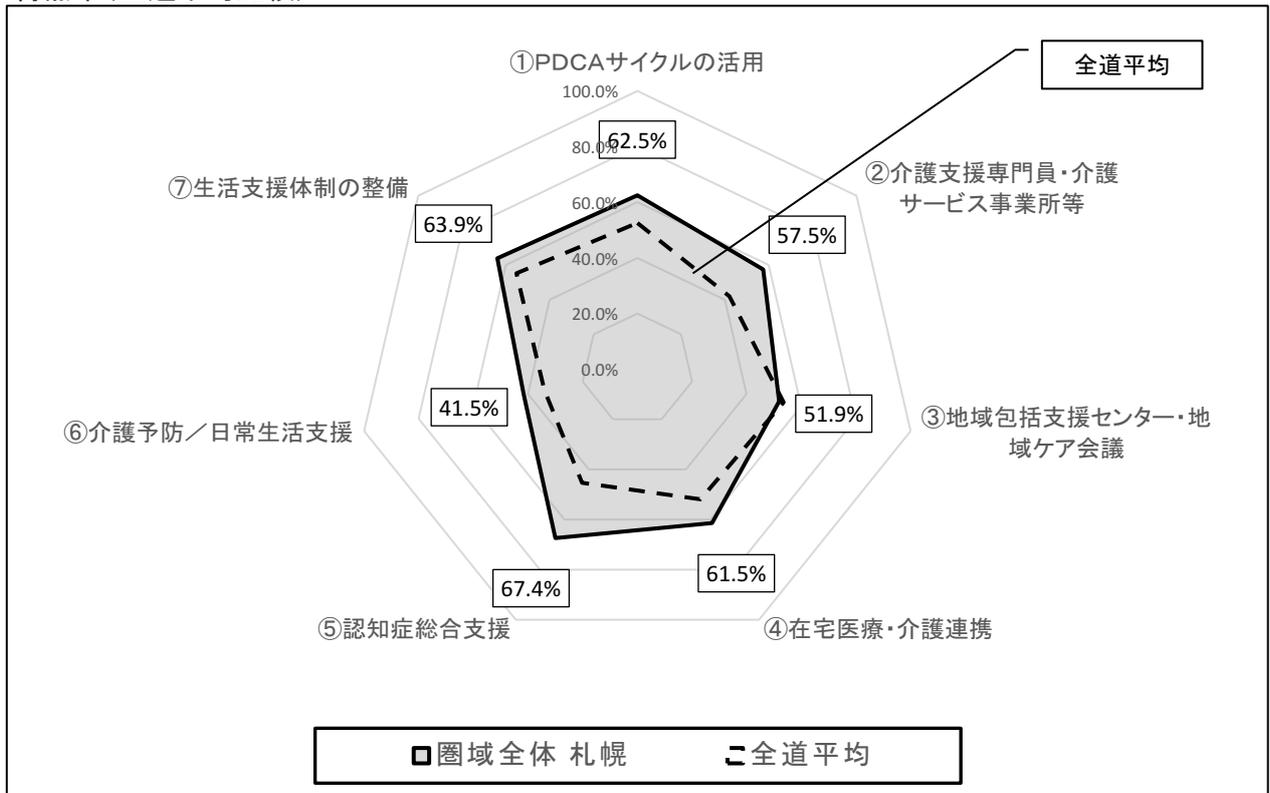
八雲町、長万部町、今金町、せたな町

札幌 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
札幌圏域	93.8	57.5	85.6	73.8	94.4	232.5	57.5
得点率	62.5%	57.5%	51.9%	61.5%	67.4%	41.5%	63.9%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均を上回っている状況。

個別の主な項目では、自立支援・重度化防止に関する施策の見直し(①関連)、地密サービス整備に向けた計画等の実行(②関連)、多職種連携協議会の開催(④関連)、初期集中支援チームによる取組(⑤関連)、多様な主体と連携した介護予防の推進(⑥関連)、生活支援コーディネーターに対する市町村としての支援(⑥関連)などが高く、各市町村が広く取り組んでいる。

○ 当該圏域における地域包括ケアシステムがより機能するよう、引き続き好事例の情報提供や人材育成(研修実施)等を行っていく。

参考:圏域内の市町村

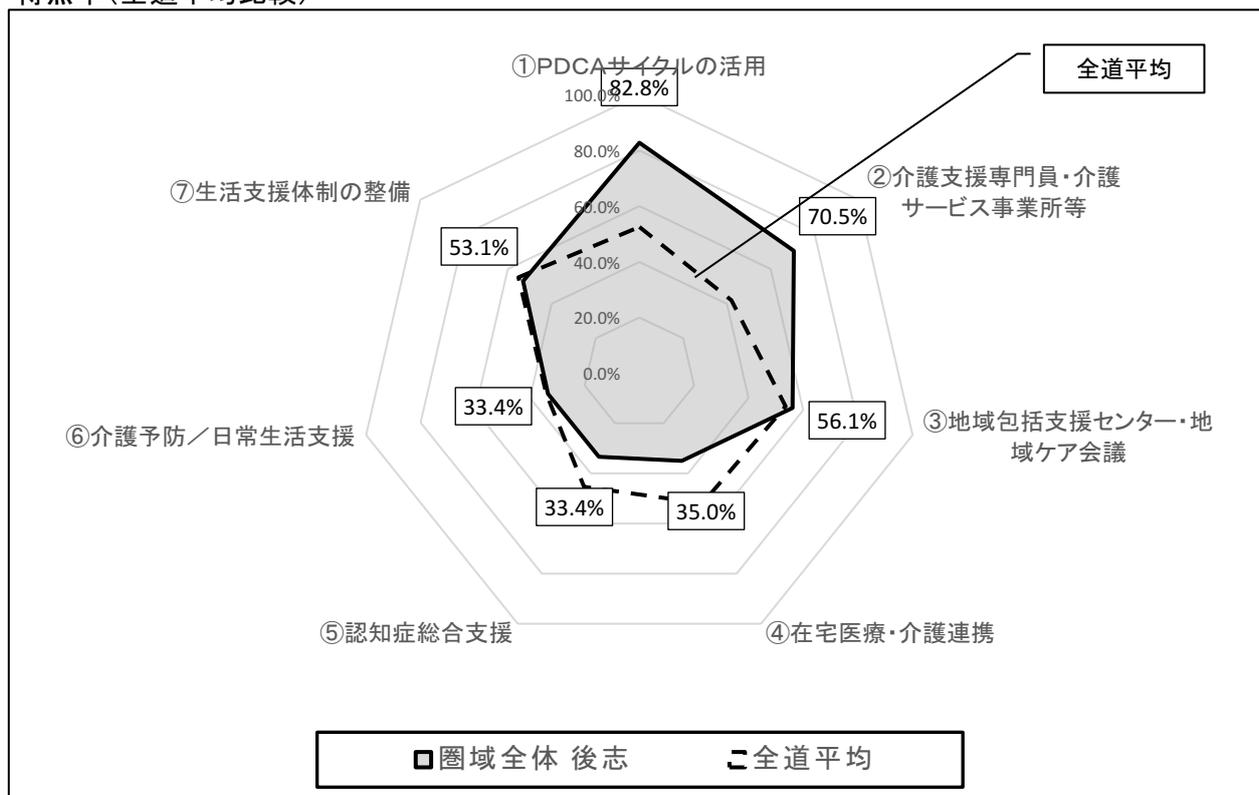
札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村

後志 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
後志圏域	124.3	70.5	92.5	42.0	46.8	187.0	47.8
得点率	82.8%	70.5%	56.1%	35.0%	33.4%	33.4%	53.1%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 指標によって全道平均との差が大きい状況。
個別の主な項目では、自立支援・重度化防止に関する施策の見直し(①関連)、ケアマネに対する基本方針の周知(②関連)などは広く行われているが、多職種連携協議会の開催(④関連)、認知症サポーターを活用した支援体制の構築(⑥関連)などで実施市町村が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい④について、在宅医療・介護連携に関する取組が推進されるよう、多職種連携協議会の活性化を促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

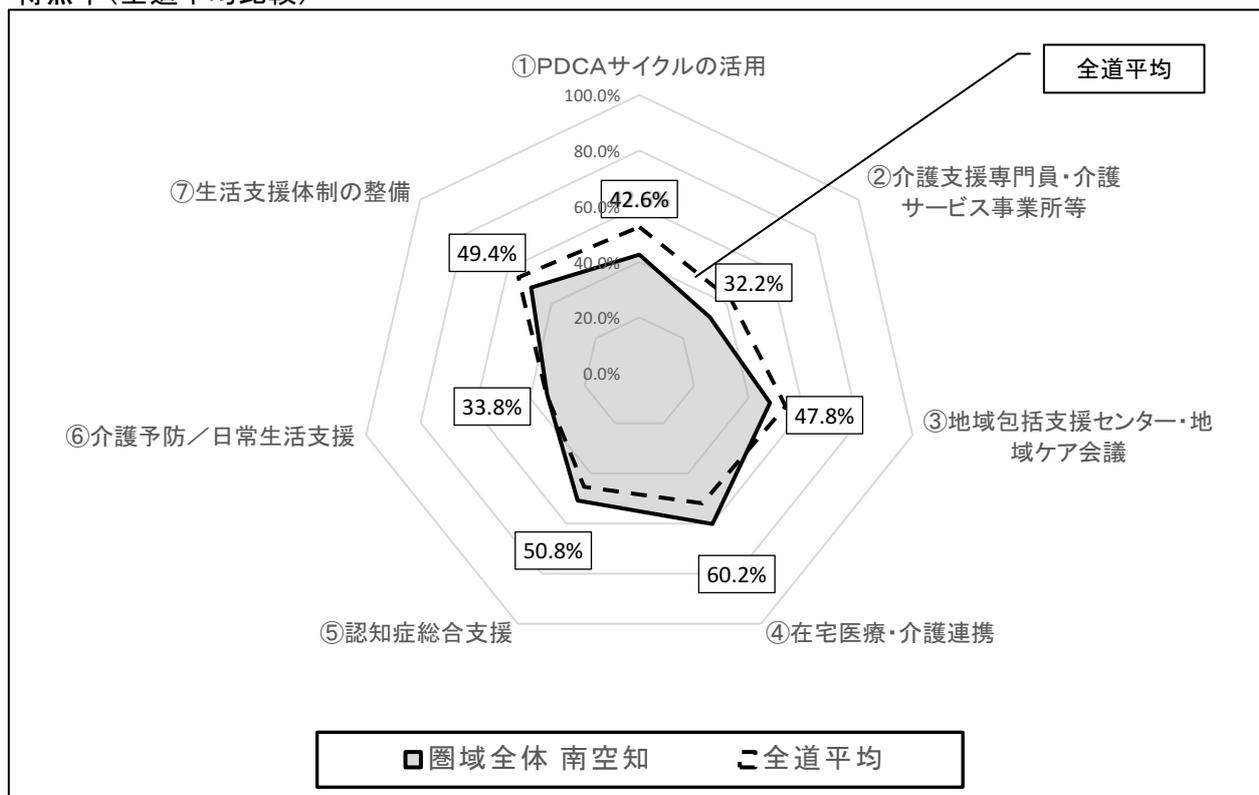
小樽市、寿都町、岩内町、余市町、島牧村、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、共和町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、赤井川村

南空知 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
南空知圏域	63.9	32.2	78.9	72.2	71.1	189.4	44.4
得点率	42.6%	32.2%	47.8%	60.2%	50.8%	33.8%	49.4%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均に近い状況。

個別の主な項目では、多職種連携協議会の開催(④関連)、早期診断・早期対応の体制構築(⑤関連)などは広く行われているが、給付実績に関する乖離状況の要因考察(①関連)、地密サービス整備に向けた計画等の実行(②関連)、ケアマネジメントに関する基本方針のセンターあて周知(③関連)、住まい確保・生活支援(⑦関連)などで実施市町が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい②について、介護サービス事業所への指導支援を的確に行うよう促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

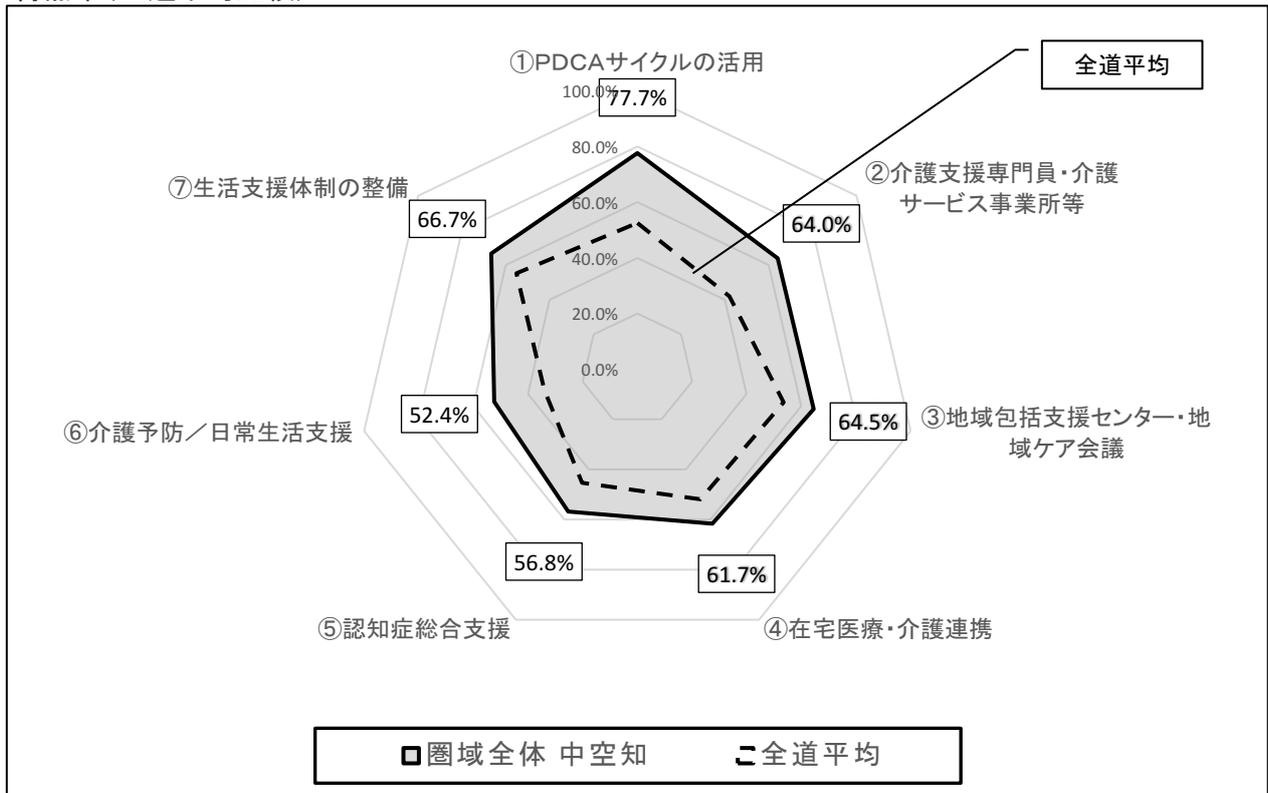
夕張市、岩見沢市、美瑛市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町

中空知 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用	②介護支援専門員等	③地域包括支援センター等	④在宅医療・介護連携	⑤認知症総合支援	⑥介護予防／日常生活支援	⑦生活支援体制の整備
	配点:150	配点:100	配点:165	配点:120	配点:140	配点:560	配点:90
中空知圏域	116.5	64.0	106.5	74.0	79.5	293.5	60.0
得点率	77.7%	64.0%	64.5%	61.7%	56.8%	52.4%	66.7%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均を上回っている状況。

個別の主な項目では、自立支援や重度化防止等に関する施策などの保険者機能の強化の取組(①関連)、地密サービスの整備の検討や事故報告に関する支援の取組(②関連)、地域ケア会議における個別事例の検討件数(③関連)、認知症初期集中支援チームの情報連携体制の構築(⑤関連)、通いの場への参加促進や他部門・地域の多様な主体と連携した介護予防の推進(⑥関連)などが高く、各市町村が広く取り組んでいる。

○ 当該圏域における地域包括ケアシステムがより機能するよう、引き続き好事例の情報提供や人材育成(研修実施)等を行っていく。

参考:圏域内の市町村

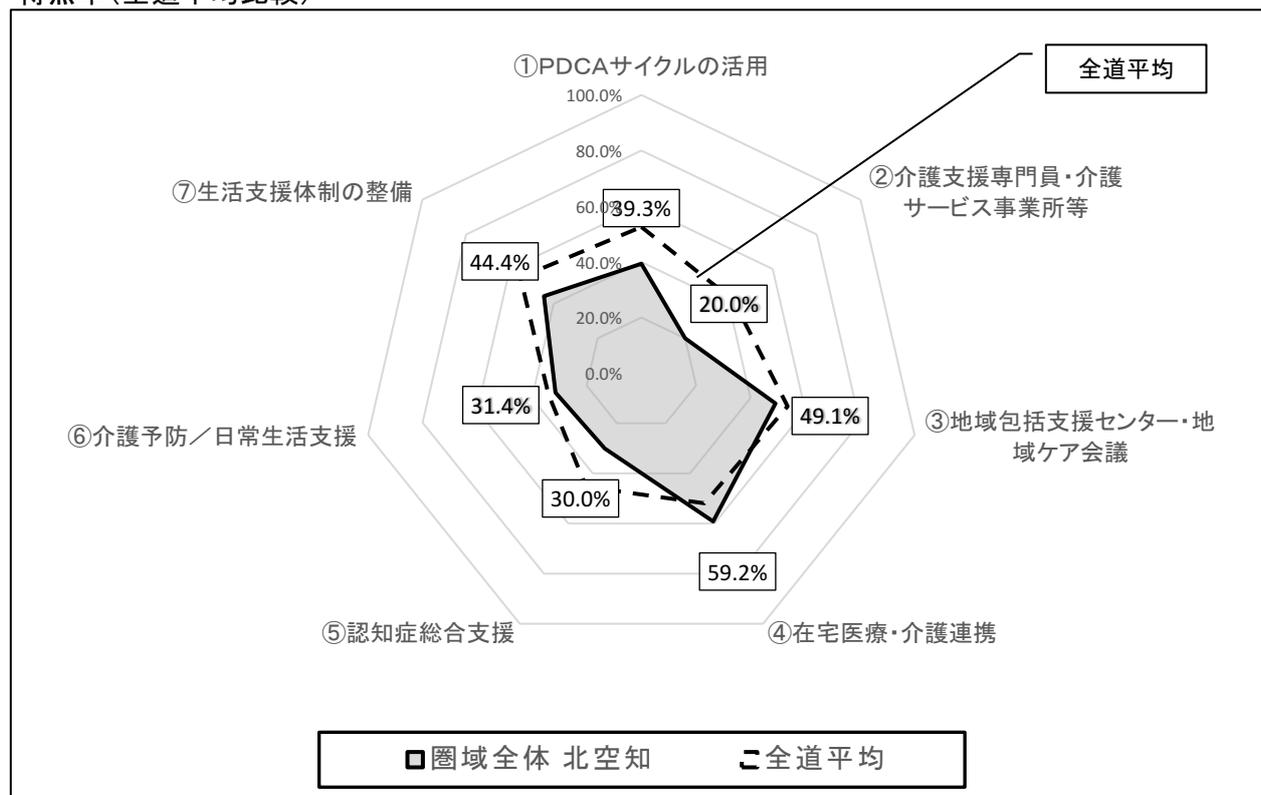
芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町、雨竜町

北空知 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
北空知圏域	59.0	20.0	81.0	71.0	42.0	176.0	40.0
得点率	39.3%	20.0%	49.1%	59.2%	30.0%	31.4%	44.4%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的に低い状況。

個別の主な項目では、自立支援・重度化防止に関する施策の見直し(①関連)、介護事業者への事故報告に関する支援(②関連)、介護離職防止に向けた支援(③関連)、認知症サポーターを活用した支援体制の構築(⑤関連)、自立支援・重度化防止に取り組む事業所への評価(⑥関連)、住まい確保・生活支援(⑥関連)などで実施市町が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい②について、介護サービス事業所への指導支援を的確に行うよう促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

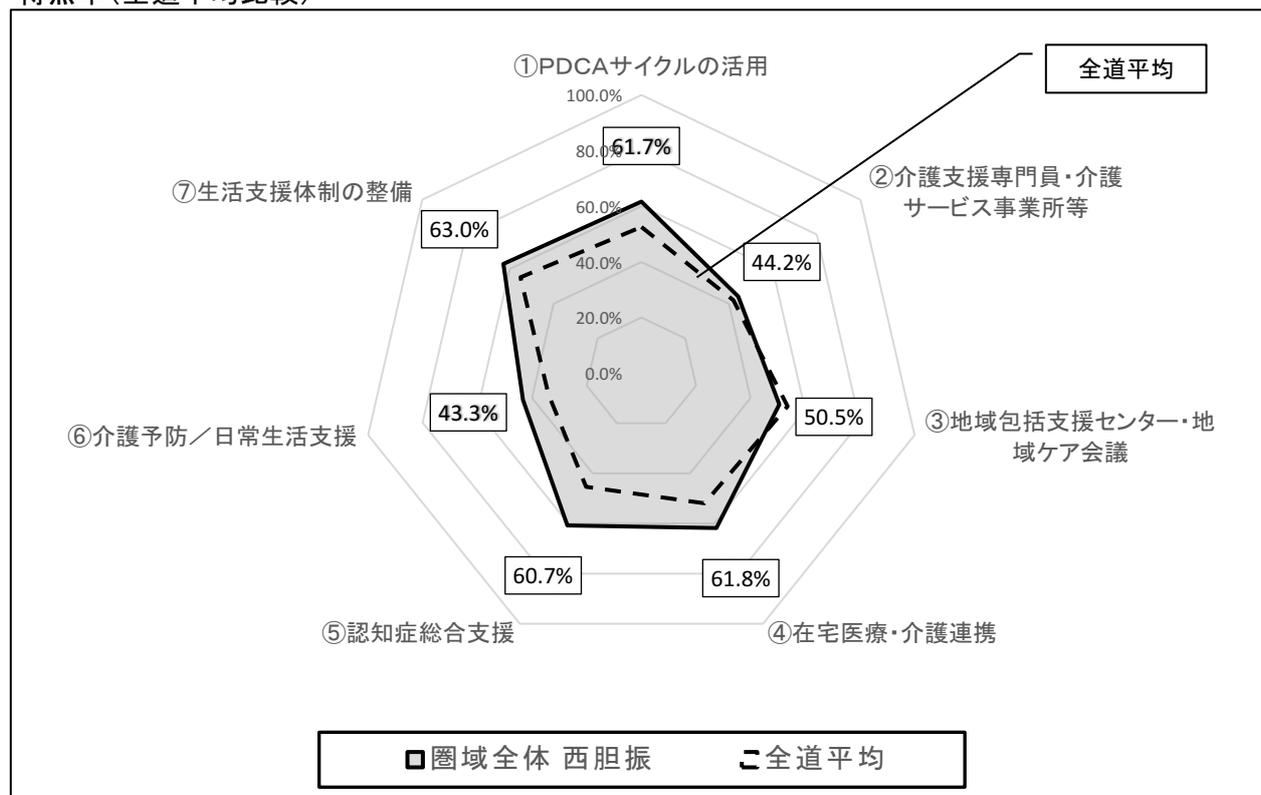
深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町

西胆振 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
西胆振圏域	92.5	44.2	83.3	74.2	85.0	242.5	56.7
得点率	61.7%	44.2%	50.5%	61.8%	60.7%	43.3%	63.0%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均を上回っている状況。

個別の主な項目では、給付実績に関する乖離状況の要因考察(①関連)、関係機関・団体等との連携(④関連)、初期集中支援チームによる取組(⑤関連)、介護予防と保健事業の一体的実施(⑥関連)、生活支援コーディネーターによる地域ケア会議への参加(⑦関連)などが高く、各市町が広く取り組んでいる。

○ 当該圏域における地域包括ケアシステムがより機能するよう、引き続き好事例の情報提供や人材育成(研修実施)等を行っていく。

参考:圏域内の市町村

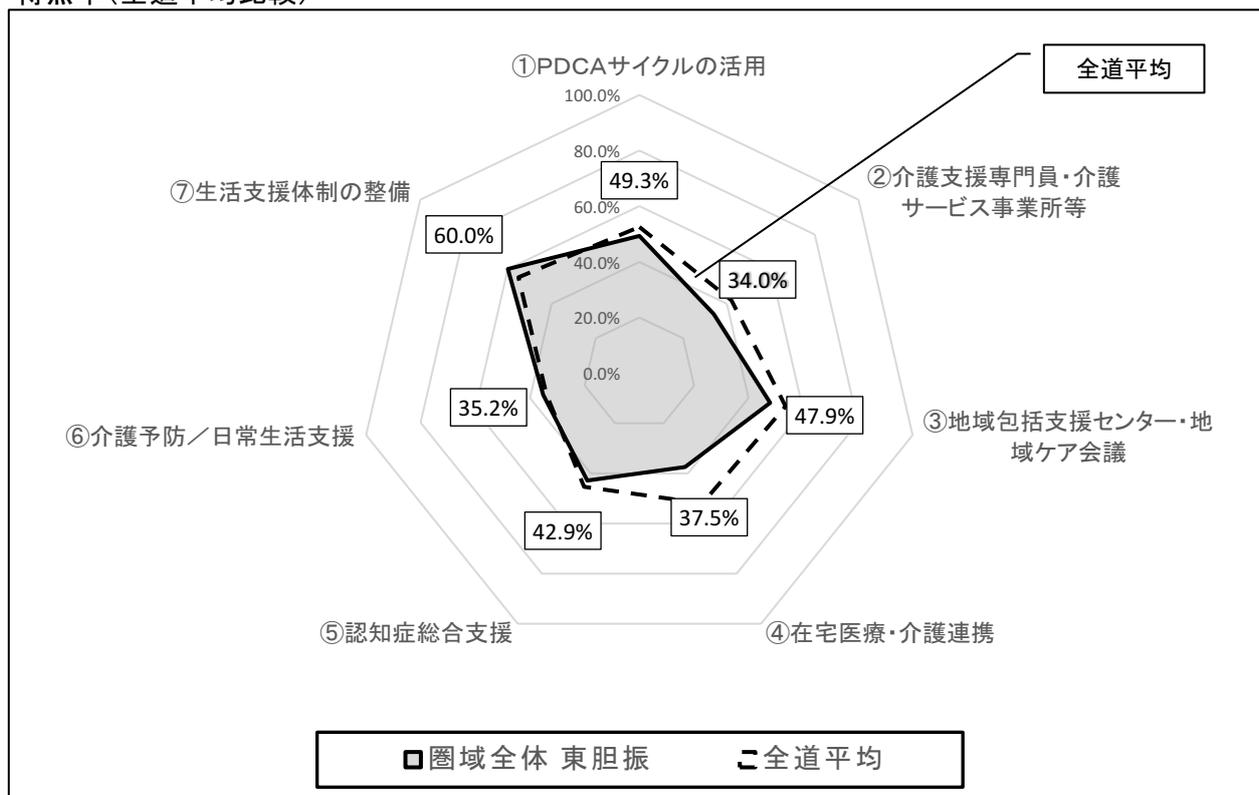
室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町

東胆振 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
東胆振圏域	74.0	34.0	79.0	45.0	60.0	197.0	54.0
得点率	49.3%	34.0%	47.9%	37.5%	42.9%	35.2%	60.0%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的にやや低い状況。
個別の主な項目では、⑤～⑦の指標はほぼ全道平均に等しい一方、リハ提供体制に関する分析(①関連)、ケアマネに対する基本方針の周知(②関連)、地域ケア会議における地域課題の明確化(③関連)、多職種連携協議会の開催(④関連)などで実施市町が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい④について、在宅医療・介護連携に関する取組が推進されるよう、多職種連携協議会の活性化を促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

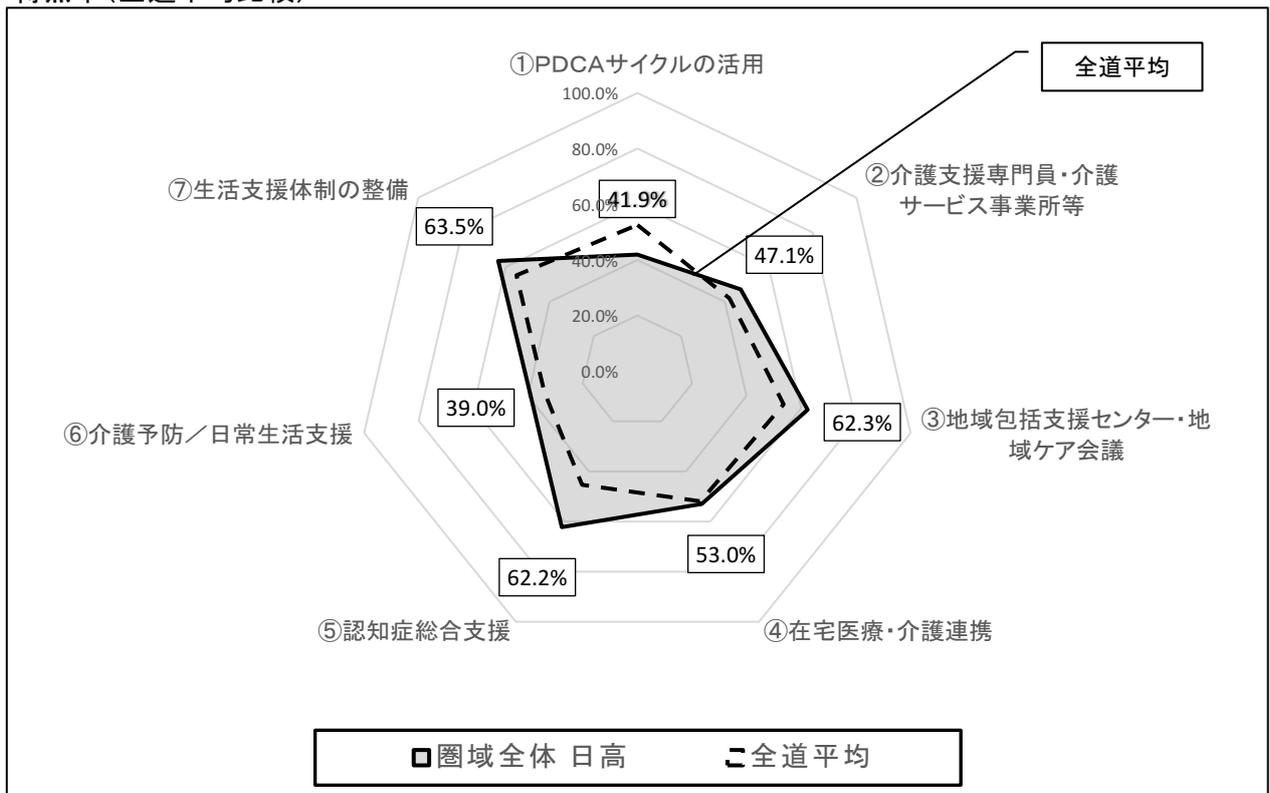
苫小牧市、白老町、厚真町、安平町、むかわ町

日高 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
日高圏域	62.9	47.1	102.9	63.6	87.1	218.6	57.1
得点率	41.9%	47.1%	62.3%	53.0%	62.2%	39.0%	63.5%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均を上回っている状況。

個別の主な項目では、リハ提供体制に関する分析(①関連)などで実施町が少ない状況となっていることを除き、虐待防止に係る体制整備(②関連)、センターによる時間外対応の周知(③関連)、在宅医療・介護連携に関するデータを用いた課題検討(④関連)、認知症施策の進捗評価(⑤関連)、多様な主体と連携した介護予防の推進(⑥関連)、生活支援コーディネーターによる地域ケア会議への参加(⑦関連)などが全道平均より高く、各町が広く取り組んでいる。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい①について、PDCAサイクルを意識した保険者機能の強化に取り組むよう促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

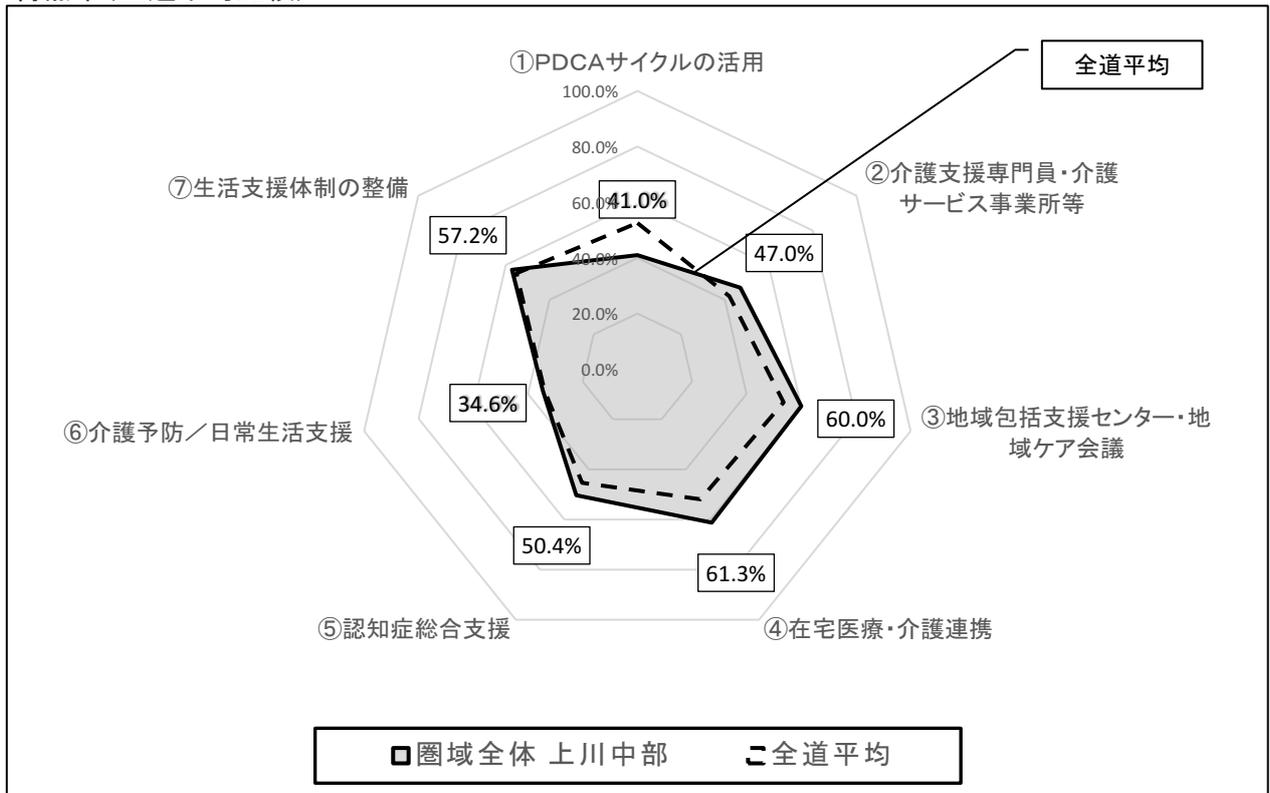
日高町、平取町、浦河町、様似町、えりも町、新冠町、新ひだか町

上川中部 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
上川中部圏域	61.5	47.0	99.0	73.5	70.5	194.0	51.5
得点率	41.0%	47.0%	60.0%	61.3%	50.4%	34.6%	57.2%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均を上回っている状況。

個別の主な項目では、リハ提供体制に関する分析(①関連)などで実施町が少ない状況となっていることを除き、ケアマネジメントに関する基本方針のケアマネあて周知(②関連)、介護離職防止に向けた支援(③関連)、在宅医療・介護連携に関するデータを用いた課題検討(④関連)、早期診断・早期対応の体制構築(⑤関連)、データ活用による介護予防の課題把握(⑥関連)、生活支援コーディネーターに対する市町としての支援(⑦関連)などが全道平均より高く、各町が広く取り組んでいる。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい①について、PDCAサイクルを意識した保険者機能の強化に取り組むよう促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

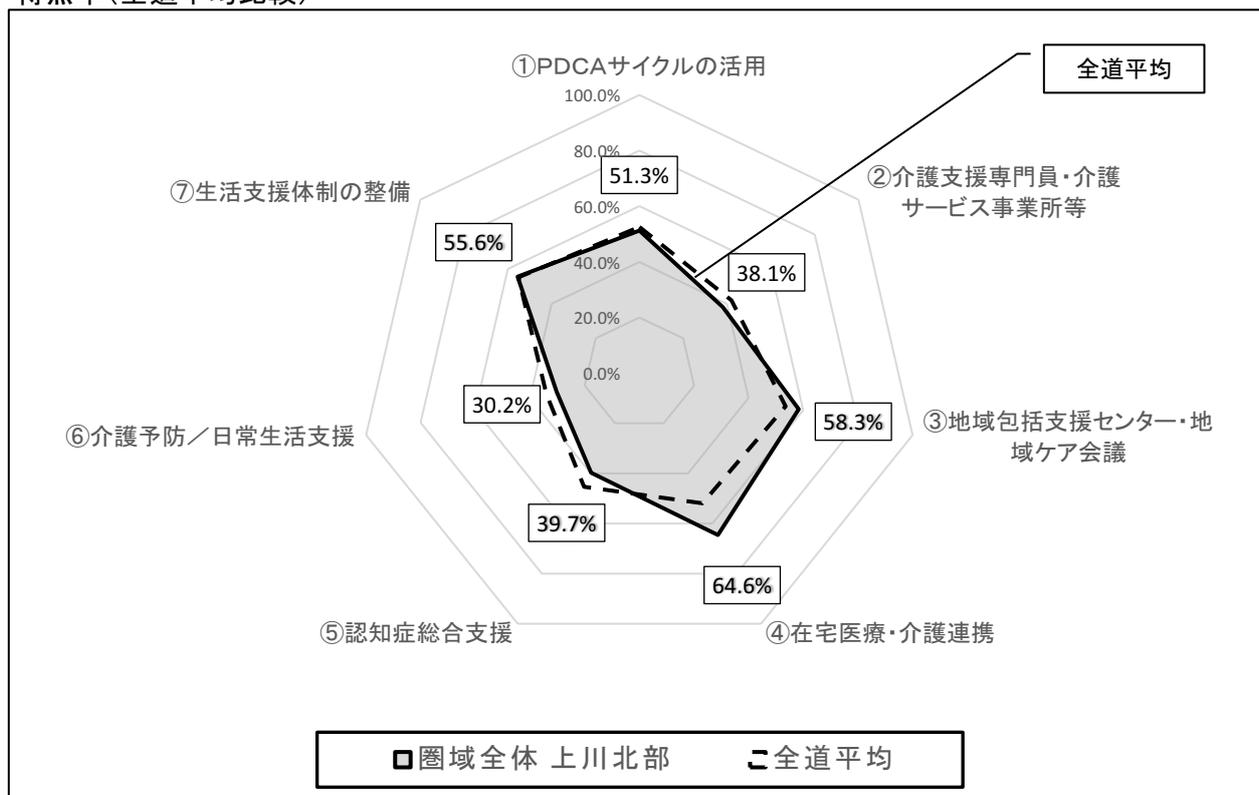
旭川市、幌加内町、鷹栖町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、東神楽町

上川北部 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
上川北部圏域	76.9	38.1	96.3	77.5	55.6	169.4	50.0
得点率	51.3%	38.1%	58.3%	64.6%	39.7%	30.2%	55.6%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均に近い状況。
個別の主な項目では、地域ケア会議における地域課題の明確化(③関連)、多職種連携協議会の開催(④関連)が全道平均より高く、広く市町村で取り組まれている一方、その他の指標は概ね全道平均に近い値となっている。

○ 各要素のうち、全道平均の得点率をやや下回る⑤について、認知症の理解促進に向けた普及啓発の取組を行うよう促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

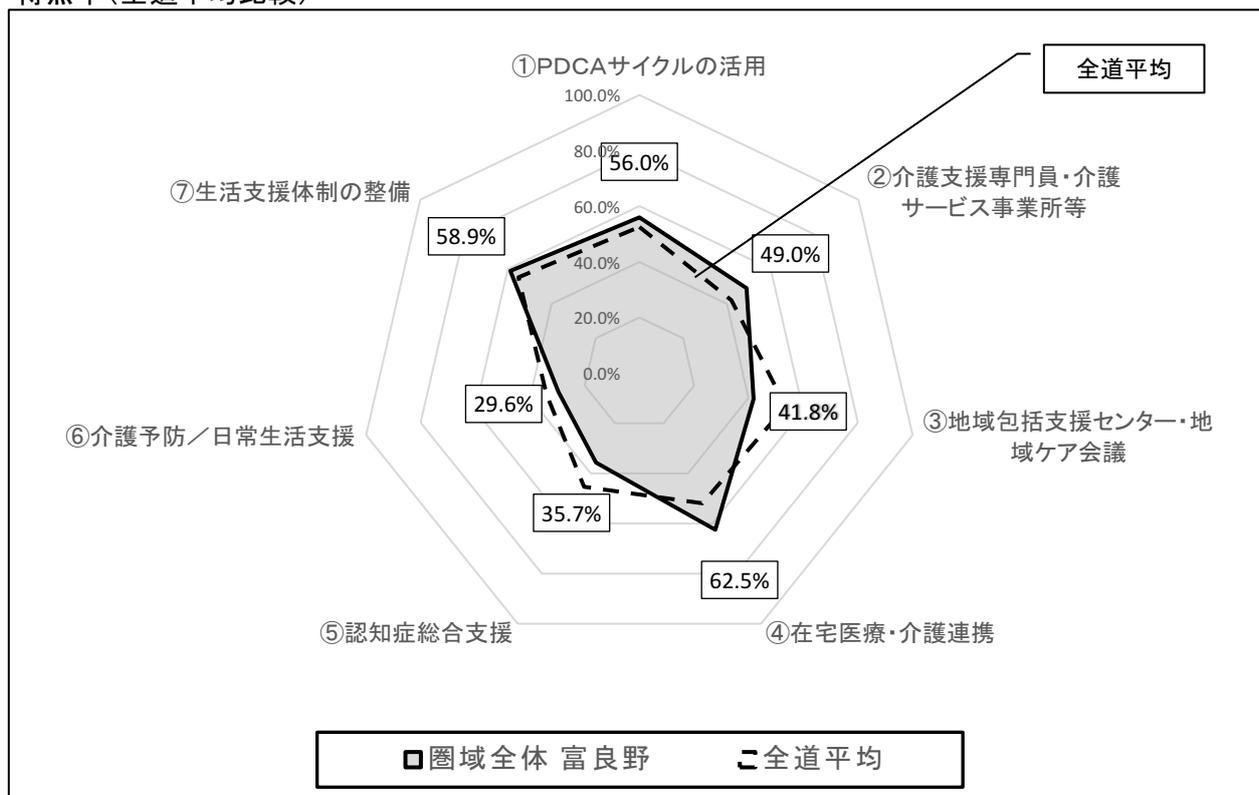
士別市、名寄市、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町

富良野 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
富良野圏域	84.0	49.0	69.0	75.0	50.0	166.0	53.0
得点率	56.0%	49.0%	41.8%	62.5%	35.7%	29.6%	58.9%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 指標によって全道平均との差が大きい状況。

個別の主な項目では、自立支援・重度化防止に関する施策の見直し(①関連)、事故報告に関する支援(②関連)、多職種連携協議会の開催(④関連)、生活支援コーディネーターによる地域ケア会議への参加(⑦関連)などは広く行われているが、センターによる時間外対応の周知(③関連)、認知症サポーターを活用した支援体制の構築(⑤関連)、自立支援・重度化防止に取り組む事業所への評価(⑥関連)などで実施市町村が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい③について、センターによる時間外対応の具体的内容等を住民へ周知徹底するよう促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

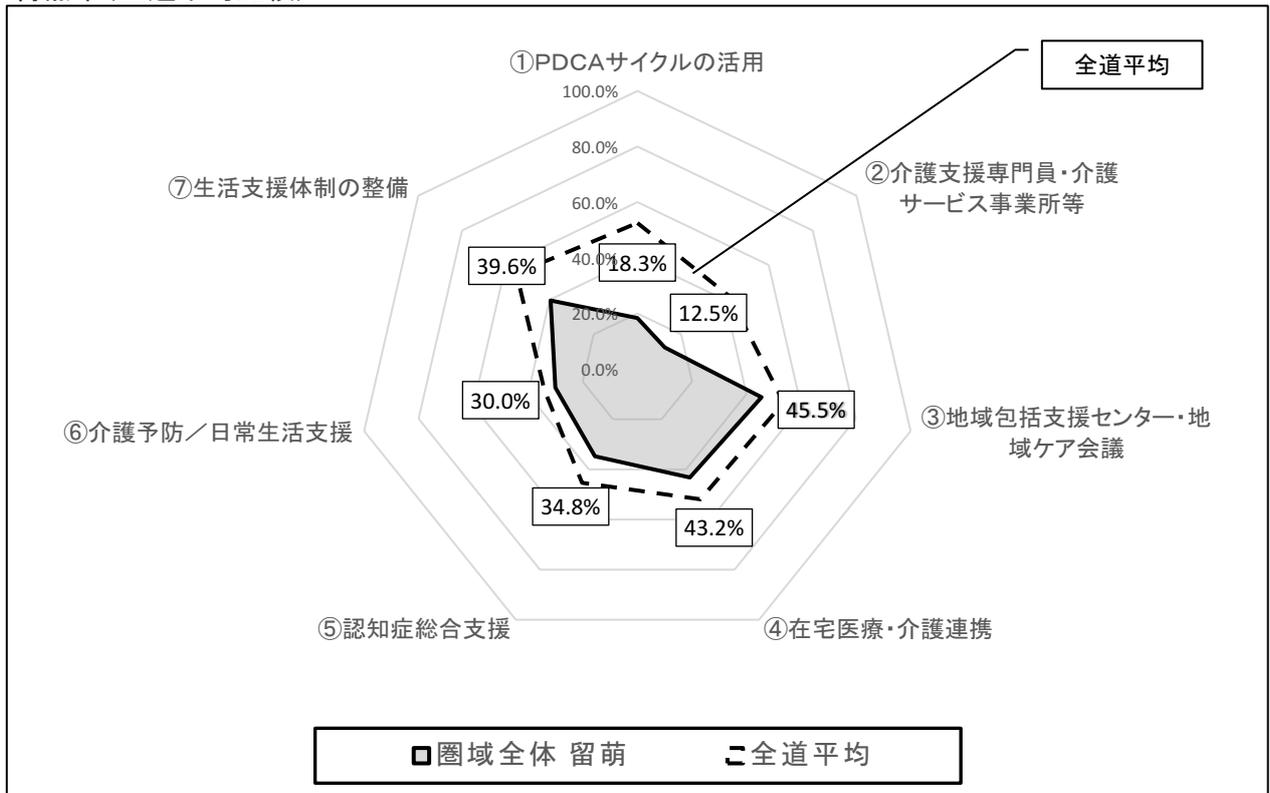
富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村

留萌 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
留萌圏域	27.5	12.5	75.0	51.9	48.8	168.1	35.6
得点率	18.3%	12.5%	45.5%	43.2%	34.8%	30.0%	39.6%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的に低い状況。

個別の主な項目では、自立支援・重度化防止に関する施策の見直し(①関連)、虐待防止に係る体制整備(②関連)、ケアマネジメントに関する基本方針のセンターあて周知(③関連)、在宅医療・介護連携に関するデータを用いた課題検討(④関連)、認知症サポーターを活用した支援体制の構築(⑤関連)、自立支援・重度化防止に取り組む事業所への評価(⑥関連)、住まい確保・生活支援(⑦関連)などで実施市町村が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい①について、PDCAサイクルを意識した保険者機能の強化に取り組むよう促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

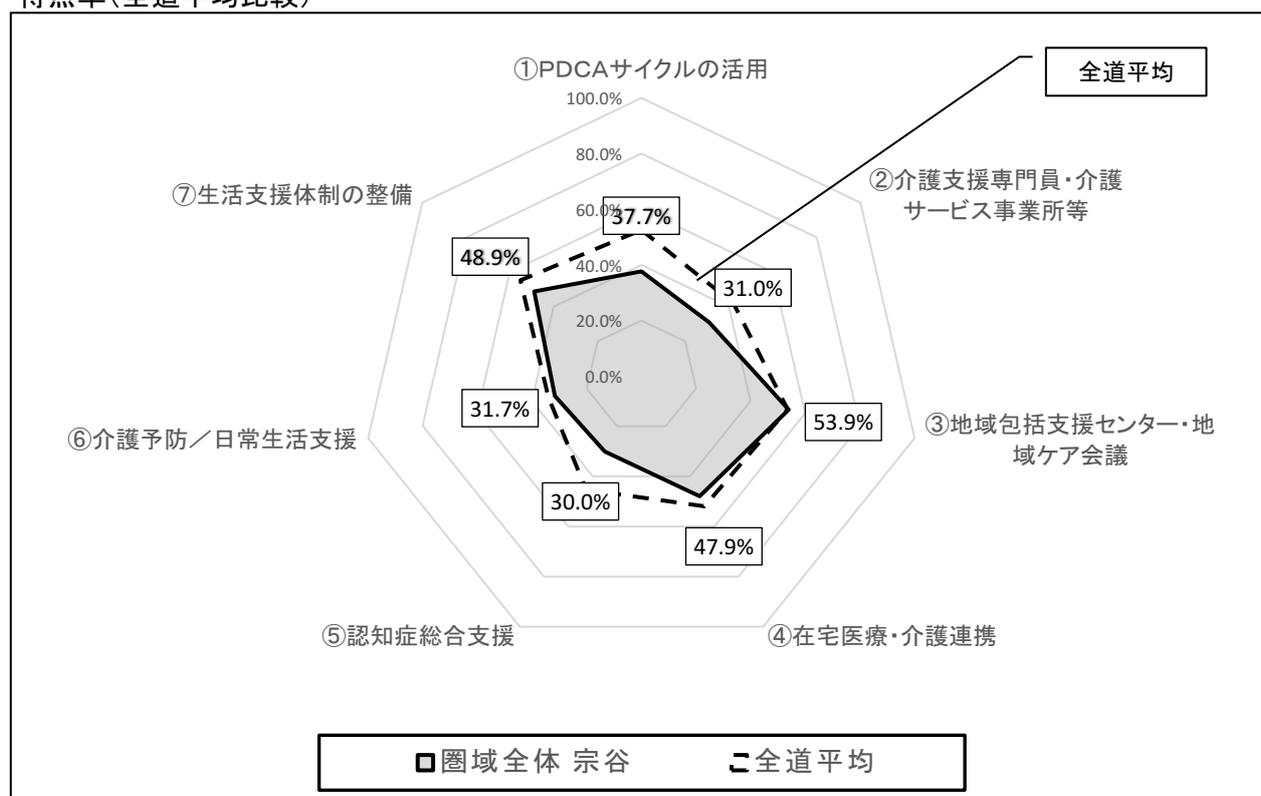
留萌市、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町

宗谷 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
宗谷圏域	56.5	31.0	89.0	57.5	42.0	177.5	44.0
得点率	37.7%	31.0%	53.9%	47.9%	30.0%	31.7%	48.9%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的に低い状況。

個別の主な項目では、センターによる時間外対応の周知(③関連)などが全道平均を上回っていることを除き、リハ提供体制に関する分析(①関連)、ケアマネジメントに関する基本方針のケアマネあて周知(②関連)、医療・介護関係者間での情報共有(④関連)、認知症サポーターを活用した支援体制の構築(⑤関連)、自立支援・重度化防止に取り組む事業所への評価(⑥関連)、住まい確保・生活支援(⑦関連)などで実施市町村が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい⑤について、認知症施策が推進されるよう、認知症サポーターを活用した取組を促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

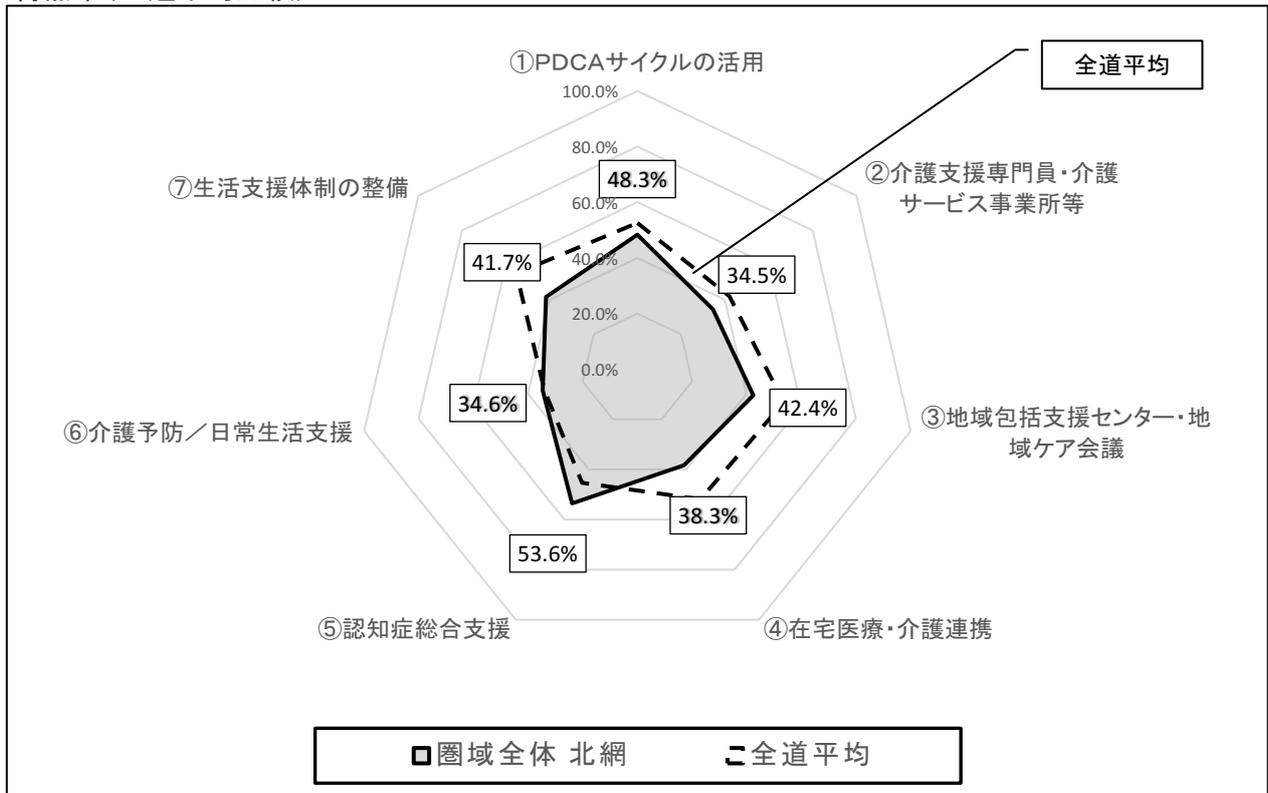
稚内市、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、礼文町、利尻町、利尻富士町、幌延町

北網 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
北網圏域	72.5	34.5	70.0	46.0	75.0	194.0	37.5
得点率	48.3%	34.5%	42.4%	38.3%	53.6%	34.6%	41.7%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的に低い状況。

個別の主な項目では、初期集中支援チームによる取組(⑤関連)などが全道平均を上回り、介護保険事業の特徴把握(①関連)や介護予防と保健事業の一体的実施(⑥関連)などが概ね平均値となっていることを除き、ケアマネジメントに関する基本方針のケアマネあて周知(②関連)、ケアマネジメントに関する基本方針のセンターあて周知(③関連)、多職種連携協議会の開催(④関連)、住まい確保・生活支援(⑦関連)などで実施市町が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい④について、在宅医療・介護連携に関する取組が推進されるよう、多職種連携協議会の活性化を促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考:圏域内の市町村

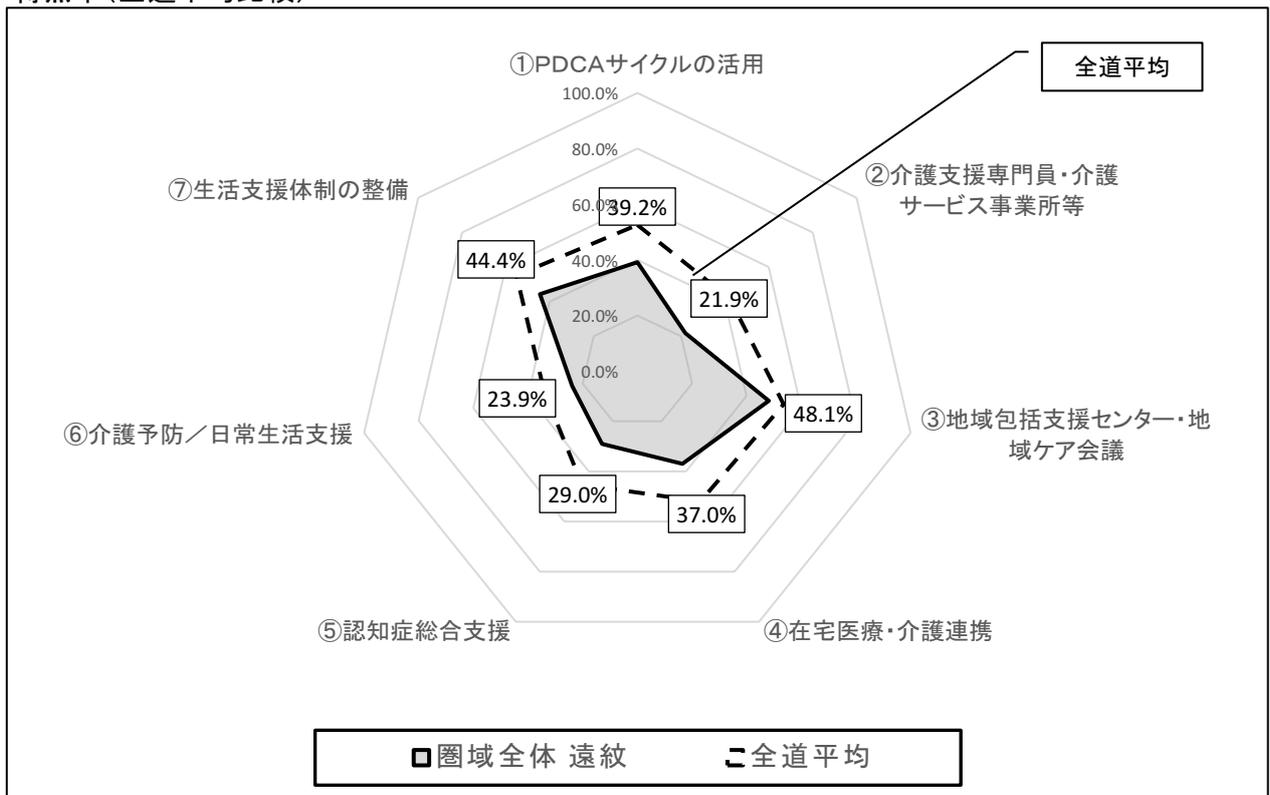
北見市、網走市、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町、大空町

遠紋 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
遠紋圏域	58.8	21.9	79.4	44.4	40.6	133.8	40.0
得点率	39.2%	21.9%	48.1%	37.0%	29.0%	23.9%	44.4%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全道平均に比べ全体的に低い状況。

個別の主な項目では、リハ提供体制に関する分析(①関連)、介護事業者への事故報告に関する支援(②関連)、地域ケア会議における地域課題の明確化(③関連)、医療・介護関係者への相談支援(④関連)、認知症サポーターを活用した支援体制の構築(⑤関連)、自立支援・重度化防止に取り組む事業所への評価(⑥関連)、生活支援コーディネーターの専従配置(⑦関連)などで実施市町村が少ない状況となっている。

○ 各要素のうち、全道平均との得点率の差が大きい②について、介護サービス事業所への指導支援を的確に行うよう促すなどして、当該圏域における地域包括ケアシステムの機能向上を図っていく。

参考: 圏域内の市町村

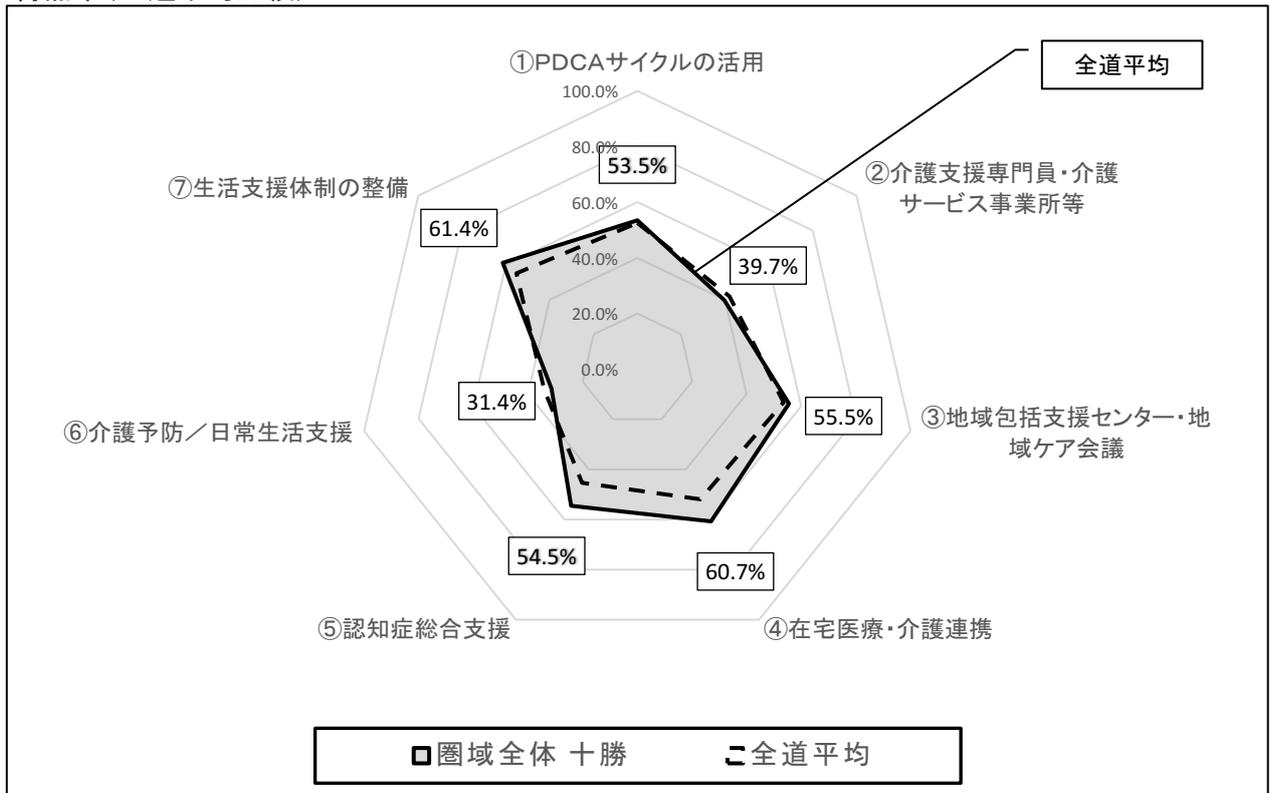
紋別市、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町

十勝 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
十勝圏域	80.3	39.7	91.6	72.9	76.3	175.8	55.3
得点率	53.5%	39.7%	55.5%	60.7%	54.5%	31.4%	61.4%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均を上回っている状況。

個別の主な項目では、地域ケア会議における個別事例の検討(③関連)、医療・介護関係者間の情報共有(④関連)、初期集中支援チームによる情報連携(⑤関連)、生活支援コーディネーターに対する市町村としての支援(⑦関連)などが高く、各市町村が広く取り組んでいる。

○ 当該圏域における地域包括ケアシステムがより機能するよう、引き続き好事例の情報提供や人材育成(研修実施)等を行っていく。

参考:圏域内の市町村

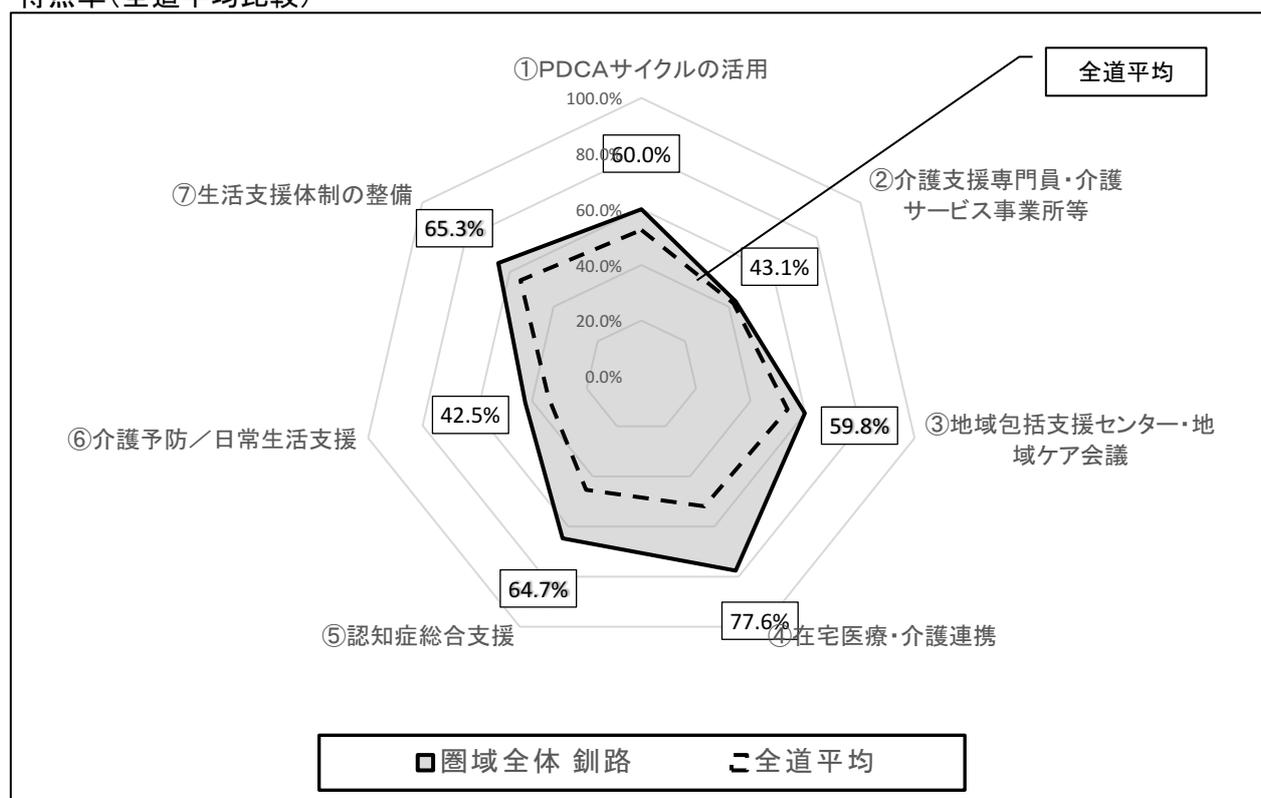
帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

釧路 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
釧路圏域	90.0	43.1	98.8	93.1	90.6	238.1	58.8
得点率	60.0%	43.1%	59.8%	77.6%	64.7%	42.5%	65.3%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均を上回っている状況。

個別の主な項目では、自立支援・重度化防止に関する施策の見直し(①関連)、ケアマネジメントに関する基本方針のケアマネあて周知(②関連)、地域ケア会議における個別事例の検討(③関連)、多職種連携協議会の開催(④関連)、初期集中支援チームによる情報連携(⑤関連)、多様な主体と連携した介護予防の推進(⑥関連)、生活支援コーディネーターに対する市町村としての支援(⑦関連)などが高く、各市町村が広く取り組んでいる。

○ 当該圏域における地域包括ケアシステムがより機能するよう、引き続き好事例の情報提供や人材育成(研修実施)等を行っていく。

参考:圏域内の市町村

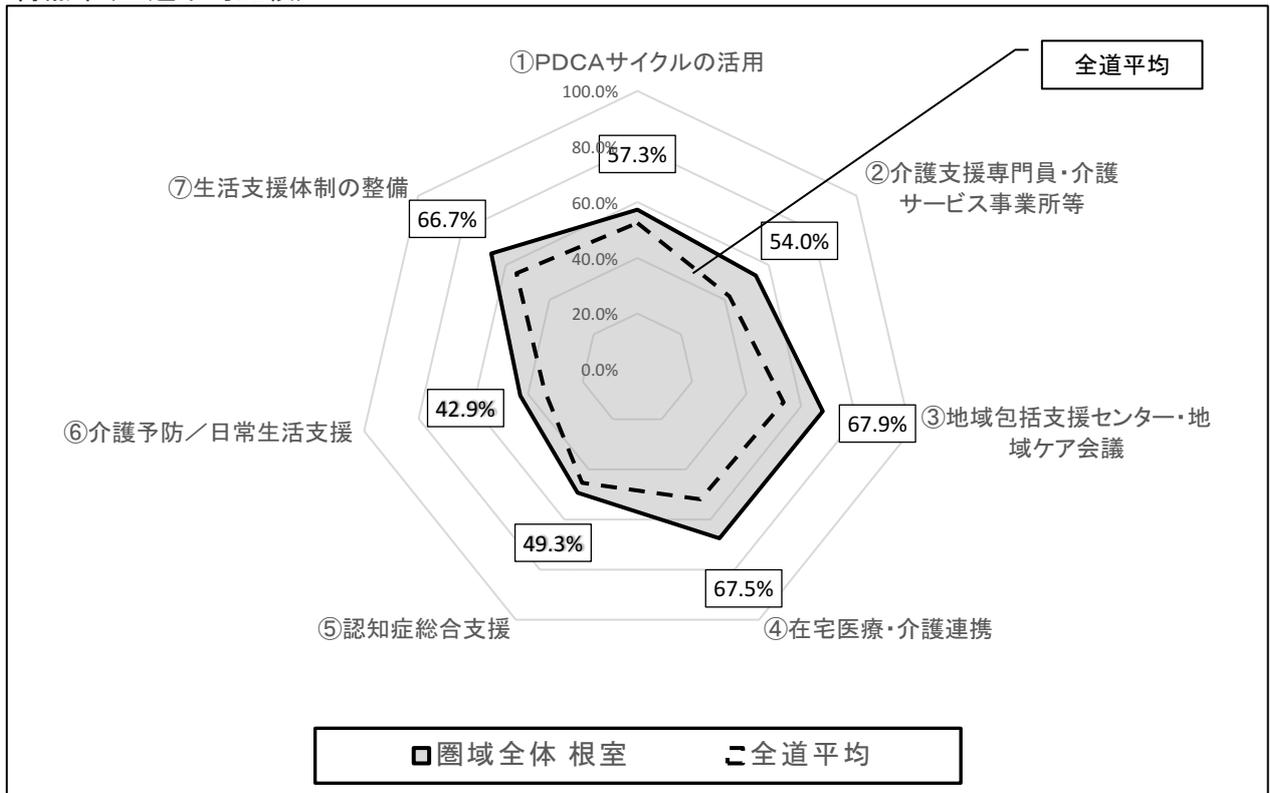
釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町

根室 圏域における地域包括ケアシステムの進捗状況

1 集計結果

	①PDCAサイクルの活用 配点:150	②介護支援専門員等 配点:100	③地域包括支援センター等 配点:165	④在宅医療・介護連携 配点:120	⑤認知症総合支援 配点:140	⑥介護予防／日常生活支援 配点:560	⑦生活支援体制の整備 配点:90
根室圏域	86.0	54.0	112.0	81.0	69.0	240.0	60.0
得点率	57.3%	54.0%	67.9%	67.5%	49.3%	42.9%	66.7%
全道平均	78.8	42.1	88.3	62.3	63.6	190.7	49.7
得点率	52.6%	42.1%	53.5%	51.9%	45.4%	34.1%	55.2%

2 得点率(全道平均比較)



3 分析結果

○ 全体的に全道平均を上回っている状況。

個別の主な項目では、自立支援・重度化防止に関する施策の見直し(①関連)、定期的な災害訓練(②関連)、介護離職防止に向けた支援(③関連)、在宅医療・介護連携に関するデータを用いた課題検討(④関連)、早期診断・早期対応の体制構築(⑤関連)、通いの場への参加率向上(⑥関連)、生活支援コーディネーターの専従配置(⑦関連)などが高く、各市町が広く取り組んでいる。

○ 当該圏域における地域包括ケアシステムがより機能するよう、引き続き好事例の情報提供や人材育成(研修実施)等を行っていく。

参考:圏域内の市町村

根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町